



廿日市市立佐伯中学校 令和3年度

【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」「みんなの笑顔があふれる居心地のいい」学校づくり！

3月号 (No.18)

令和4年

3月25日(金)

令和3年度 修了式「式辞」

1年前の4月、1年生は入学式の日、2年生は始業式の日のことを思い出してみてください。今、私も1年前のことを思い出しながら皆さんを見渡してみますと、「あれから1年間早かったなあ」と感じるのと、「幼い感じから、少し大人に近づいた感じ」になった、「ずいぶんたくましくなったなあ」と感じます。体格がおおきくなっていることはもちろんですが、この1年間の様々な経験や努力の積み重ねによる内面の成長もあって、たくましく見えるのだと思います。

さて、1年間の締めくくりの式ですので、振り返ってみるとともに、次の学年で、もうひと踏ん張りしてほしいことについて、お話しします。

学習面では、平凡な言い方ですが、「1時間1時間の授業を大事に積み重ねること」です。授業のはじめには「めあて」を確認して、この時間で何ができるようになればいいのか、その時間のゴールは何かを覚えて取り組むこと、終わりには、そのゴールに達したかどうかを振り返ること、その積み重ねをしていくことです。これに加えて、家庭学習をもっと充実させてほしいと思います。

全体の傾向として、家庭学習の時間が少なく、12月に実施したアンケートの結果では、授業以外で、1時間以上学習に取り組んでいる生徒の割合は58.1%に留まっています。普段の授業の様子は、教科によってやや差はあるものの、概ね落ち着いて授業に臨んでいると思いますので、このことは大事にしながら、学校で学んだことを家庭学習（特に復習）として繰り返して学習すれば、もっと身に付く（定着する）と思います。

ある研究結果を紹介すると、授業で学習して1週間経つと9割忘れる（残るのは1割）が、その日のうちに一度復習して1週間経つと5割忘れる（残るのは5割）⇒この差は大きいと思いませんか？ 時間が経てば忘れてしまうことはやむを得ないことですが、家に帰って、その日のノートを読み返す（5分）、さらに、次の授業の始まる直前に、もう一度読み返す（2分）ことで、7～8割が残っていくでしょう。次の学習に積極的に参加できるようになるという、よい循環に入れるよう、チャレンジしてみてください。短時間での復習が大きな力につながります。

家庭学習の時間が短い人の家庭での過ごし方は、残念なことに、テレビやゲーム、パソコンや通信等に、長い時間をケースが多いようです。学習時間が少ないということだけでなく、本来中学生としてすべきさまざまな活動への意欲がわかなくなる、生活リズムが崩れて朝起きれない、授業に集中できなくなるといった悪循環に近づいている人もいるのではないかと心配しています。ゲームやパソコン、メールなどの通信は「午後9時以降はしない」といった約束を家庭の中で決めていませんか？ スマートフォンを持っている人もいるようですが、使うのであれば、家庭での約束を守って、便利なものを便利に賢く使ってください。春休みを、今の学年で学習したことの復習をする機会にするとともに、これまで身に付けてきた家庭学習での習慣を維持する、あるいは立て直す機会にしてください。

生活面では、「学級の雰囲気づくり」に努めてほしいと願っています。

前向きに努力するのが当たり前として通用する、お互いのプラス面を認め合い、お互いを大事にする気持ちが通じ合うような関係づくりができれば、一人一人が伸び伸びと活躍し、大きく成長することが可能になります。学級の雰囲気によって、学習成果にも違いが出てくるものです。もう一つは、「みそあじ」を本物にすることです。今年度より、掃除マイスターが始まり、校舎を美しくする取組が広がっていますが、まだまだこれからです。また、挨拶についても、進んで挨拶する生徒は多くはありません。「みそあじ」を本物にするためには、一人一人の意識の高さと行動力が必要なのです。

健康面では、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、大変心配していましたが、一人一人の感染対策の取組により、学級閉鎖等になることなく、乗り切りました。

体力面では、新型コロナの影響で、部活動等が制限されるなど、運動量の確保が十分ではありません。皆さんが、今後何十年も生きていく上で、健康な身体であるということはとても大事なことです。成長の著しい今の時期に、生活習慣や運動習慣を身に付けておくことは、自分の幸せを左右するほど大事なことだと言ってもよいくらいのことです。部活動に積極的に参加し、心と体を鍛えましょう。

ところで、虫歯や近視などの治療が終わっていない人は、この春休みに治療に行ってください。このことも、大事な新学期への準備の一つです。

春休み期間は2週間程度の短い期間ですが、新しい年度に切り替わり、新たな「やる気スイッチ」が入るときです。この春休みで、心も体もリフレッシュして、4月8日の始業式を、進級して意欲に燃える再出発の日にしてください。

以上で修了式の式辞とします。

令和4年3月25日

廿日市市立佐伯中学校長 小田 大介

※カラー版は、佐伯中のホームページでご覧いただけます。

トピックス

校内駅伝・マラソン大会 [3月17日(木)]

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた、「校内駅伝・マラソン大会」を3年ぶりに行いました。当日は天候にも恵まれ、清々しさを感じる素晴らしい大会になりました。

必死になって走る姿や、仲間に声援を送る姿勢に多くの感動が生まれました。そして、何と云っても、生徒のみなさんが、生き生きと輝いていたと感じました。

来年度もできれば実施したいと思いますので、日頃から練習しておいてください。



【感想】

- ・最初は、自分にはできないだろうと思っていたけど、最後まであきらめずに走ってみたらよい成績が残せたので、本当にうれしかったです。
- ・あきらめないことが大切だなと思いました。
- ・みんな最後まであきらめずに走っていて、すごいと思いました。

表彰「校内駅伝・マラソン大会」

【駅伝の部】 1位：1年2組Aチーム, 2位：1年1組Aチーム, 3位：1年2組Bチーム

【駅伝の部・男子個人賞】 1位柿本政希, 2位名越貴徳, 3位藤田大治郎, 4位森岡良輔, 5位木本琉星, 5位中西慶悟

【駅伝の部・女子個人賞】 1位谷 叶海, 2位竹内 愛, 3位尾崎 瑛南

【マラソンの部・男子】 1位肥後芳希, 2位沖野直晴, 3位佐々木銀次, 4位生田修也, 5位片山瑛稀

【マラソンの部・女子】 1位佐伯 葵, 2位塩田唯花, 3位池本 空, 4位渡邊心晴, 5位山崎莉胡

表彰

【広島県中学生デザインコンテスト2022】

〔優秀賞〕 竹内 優

〔入 選〕 竹本 向日葵 神鳥 玲奈
塩田 唯花 宗村 深優
長尾 怜依

【ひょうごスプリングホースショー：中障害飛越D】

3部門（標準, S&H, Final）全優勝
眞田 蒼

【3学期給食記録証】

3部門すべて

- 1位：1年1組
- ・ごはん・パン完食数
 - ・おかず完食数
 - ・牛乳飲みきり回数
- 2位：1年2組
3位：3年2組

【生徒会執行委員の再選挙】

現生徒会長が転出することとなりましたので、再度、生徒会長選挙を行いました。その結果、新会長が決まりましたので報告します。

【新会長】
森河 澤



4月以降の主な行事予定

○4月 8日(金) 就任式, 始業式

○4月11日(月) 入学式(午後)

○4月18日(月) 新1年・2年復習テスト(中1は4教科, 中2は5教科)

○4月19日(火) 3年 全国学力・学習状況調査(国語・数学・理科)

○4月23日(土) GIGAスクール参観日, 学級懇談会, PTA総会

○4月26日(火)～28日(木) 1年保護者面談(希望者のみ)

○5月14日(土), 15日(日) 中体連春季大会

○5月23日(月), 24日(火) 中間試験

○6月11日(土) 体育祭

○6月20日(月)～22日(水) 期末試験



3/19 土「女子硬式野球オープニングゲーム in はつかいち」
オープニングで佐伯中吹奏楽部が演奏させていただきました。

お願い：働き方改革のため、学校への電話は、午前7時45分～午後6時までをお願いします。